
**キヤノンソフトが、「Web Performer」累積 1000 社導入を目指し販売を強化
全国セミナーを展開、SI ベンダー向けにはサポート支援サービスを強化**

キヤノンMJ ITグループのキヤノンソフトウェア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：加藤 高裕、以下キヤノンソフト）は、Web アプリケーション 100%自動生成ツール「Web Performer（ウェブ パフォーマ）」の紹介セミナーを全国規模で展開します。大手・中堅企業の IT 部門や SI ベンダーなどを中心に 2016 年までの 4 年間で 40 億円（導入支援、システム開発を含む）、累積 1000 社に販売し、自動生成ツールのデファクトスタンダードを目指します。

「Web Performer」は、開発現場の生産革新を目指し「短納期」、「高品質」、「低コスト」をコンセプトに 2005 年から発売開始し、ワークフロー対応、フレックス対応、マルチブラウザ対応、スマートデバイス対応、多言語対応とバージョンアップを重ね、システム開発現場の飛躍的な期間短縮やコスト削減などに貢献してきました。企業内の IT 部門や SI ベンダーなどさまざまな分野のシステム開発現場で、洗練された Web アプリケーションをノンプログラミングで 100%自動生成できる開発ツールです。

「Web Performer」は、首都圏を中心に約 250 社の導入実績があり、システム開発の内製化や開発要員の確保、最新技術の追従などに課題を抱えるお客さまに多数利用いただいています。今後は、企業内の IT 部門や SI ベンダーへ導入してきた実績とノウハウを活かし、首都圏のみならず全国規模での販売を本格化します。遠方のため直接セミナーに参加できなかったお客さまに向けて、全国主要都市でセミナーを実施していきます。また、SI ベンダー向けには、デモ用ソフトウェアの提供や各種講習会などサポート支援サービスを強化し、より多くの企業で「Web Performer」を利用していただけるよう促進します。海外に展開する日系企業向けには、システム開発支援を本格化する予定です。